

---

## 2014年の新卒採用、大手企業を中心に、選考の“短期集中”がさらに進む見込み ～“就活短期決戦”の継続に備え、各社、2014年新卒採用の検討を早くも開始～

---

人的資本経営(Human Capital Management)の哲学に基づく人材サービス事業を展開する株式会社ヒューマネージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齋藤 亮三、以下ヒューマネージ)は、7月に実施した企業アンケート調査の結果を発表した。

### 企業が改善したい項目の第1位は「選考参加者の『質』の向上」。 就活期間の短縮化による準備不足が影響?

アンケート対象企業に、来年の新卒採用活動(対象:2014年4月入社)について改善したい項目を訊ねたところ、以下の結果となった。

Q:2014年入社の新卒採用活動において、改善したいポイントをお聞かせください。(複数回答)

上位3項目	
選考参加者の「質」の向上	50.0%
採用業務の効率化	47.2%
内定辞退の減少	36.1%

今年の新卒採用(対象:2013年4月入社)は、採用活動の開始が10月から12月へと後ろ倒しになり、“就活短期決戦”元年だったといえる。来年の改善ポイントとして、「選考参加者の『質』の向上」が挙げられる要因には、就活スタート～選考開始の期間が短くなり、「面接まで進んでいるのに、業界研究/企業研究が足りない学生が多い」「そもそも“働く”ことへの考察がされていない」といった、“就活短期決戦”の影響も考えられる。

### 大人数を採用する企業においては、「採用業務の効率化」が第1位。 “就活短期決戦”の継続に備え、選考のスピードはより速まる傾向。

来年の新卒採用で改善したい項目を、採用規模別(採用人数別)に集計したところ、大人数を採用する企業群(採用予定人数21名～)においては、「採用業務の効率化」が「選考参加者の『質』の向上」を上回った。

Q:2014年入社の新卒採用活動において、改善したいポイントをお聞かせください。(複数回答)

採用規模別(採用人数別) 上位3項目		
採用予定 10名以下	選考参加者の「質」の向上	53.8%
	面接官教育/面接手法	46.2%
	採用業務の効率化	38.5%
11～20名	選考参加者の「質」の向上	58.8%
	採用業務の効率化	44.1%
	内定辞退の減少	38.2%
21～50名	採用業務の効率化	55.9%
	選考参加者の「質」の向上	47.1%
	内定辞退の減少 (同率)	47.1%
51～100名	採用業務の効率化	54.5%
	選考参加者の「質」の向上	45.5%
	面接官教育/面接手法 (同率)	45.5%
101名以上	採用業務の効率化	50.0%
	選考参加者の「質」の向上	44.4%
	内定辞退の減少 (同率)	44.4%

2014年新卒採用も、12月1日:採用広報活動スタート、4月1日:選考スタートという“就活短期決戦”のスケジュールは変わらないことが決まった\*。他社よりも早く優秀な人材にアプローチするために、特に大人数を採用する企業群において、“選考のスピードアップを実現するために採用業務を効率化する”ことが、最も重要な課題と認識されていることがわかる。

\*日本経済団体連合会「2014年度入社対象の「採用選考に関する企業の倫理憲章」について(2012年7月17日発表)

#### 弊社の考察

弊社の調査では、今年(2013年新卒採用)、企業の面接期間(一次面接～最終面接)は、昨年に比べ、平均して3.3日間短縮しているという結果が得られています。今回のアンケート結果から、2014年新卒採用においては、今年以上に選考の“短期集中化”が意図されていることがわかりました。“就活短期決戦”のスケジュールが変わらない現在、「自社の未来を担う人材を、過不足なく、確実に採用する」というミッションを達成すべく、他社より早く、欲しい人材にアプローチするための取り組みがますます加速するものと思われます。弊社のお客様でも、「タブレット端末を用いたペーパーレス面接」や「RPO(採用アウトソーシング)サービス」など、採用業務を効率化し、選考期間を短縮するサービスのニーズが高まっています。

一方で、“就活短期決戦”が本来の目的を果たしているのかどうか、改めて検証の必要があると思われます。行き過ぎた早期化は是正すべきですが、“働く”ことを考え始めるきっかけは、いつ、どのようなかたちで出合ってもよいものであり、「就職活動は、貴重な成長機会のひとつである」という側面も忘れてはならないと思います。

## 調査概要

内容	新卒採用に関する企業アンケート
実施期間	2012年7月3日
調査対象	弊社主催のセミナー参加企業様
回答数	144社 186名
調査方法	弊社主催のセミナー参加企業様へ、直接アンケート用紙を配布・回収

## 株式会社ヒューマネージについて

社名 : 株式会社ヒューマネージ  
本社所在地 : 東京都千代田区平河町2丁目16番1号 平河町森タワー11階  
tel : 03-5212-7170(代表)  
fax : 03-5212-7180  
創業 : 1988年11月10日  
設立 : 2004年12月1日  
資本金 : 50百万円  
代表取締役社長 : 齋藤 亮三  
社員数 : 82名  
事業所 : 本社、大阪支社  
主要事業 : (1)採用ソリューション事業  
(2)適性アセスメント事業  
(3)EAP(Employee Assistance Program=従業員支援プログラム)事業

取引先 :  
金融、通信、エレクトロニクス、電気、機械、化学、医薬、食品、住宅、出版、サービス、運輸、電力分野などの  
大手企業を中心に約2,300社

加盟団体 :  
産業・組織心理学会、日本EAP協会、日本産業ストレス学会、日本産業衛生学会、日本人事テスト事業者懇  
談会、産官学連携トランスナショナルHRM研究会

資格 :  
ITサービスマネジメントシステムの国際規格ISO20000(ISO/IEC20000-1:2005)認証取得  
情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格ISO27001(ISO/IEC27001:2005)認証取得  
一般財団法人日本情報経済社会推進協会付与プライバシーマーク取得[第10861222(03)号]

## 本件に関するお問い合わせ

株式会社ヒューマネージ  
経営企画本部 広報室 担当: 山口(やまぐち)  
e-mail : info@humanage.co.jp  
tel : 03-5212-7170 fax : 03-5212-7180

以上